

平成 27 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス				
教科目名	日本語	担当教員	一般科目 (人文) 教員	
学年学科	4年 留学生	通年	必修	2単位
学習・教育目標	(C-1) 70% (A-1) 30%			
授業の目標と期待される効果： 昨年度までの学習を踏まえ、さらにレポートなどの作成に要求される論理的な文章の読み書き、また日本語における微妙な感情や感動の表現など、日本語能力試験1～2級レベルに対応した、より高度な日本語の言い回しを学習する。 1) 日本語の語彙力が身に付く。 2) 日本語の文法に即した、正確な文章を作成することができる。 3) 日本語を用いての議論・討論・発表能力が向上する。 4) 日本文化への理解が深化する。		成績評価の方法： 前期：平常試験100点+定期試験100点 +課題・小テスト(100点以内とする) 後期：平常試験100点+定期試験100点 +課題・小テスト(100点以内とする) *前期、後期を同じ重みとし、総得点率によって最終評価を行う。 達成度評価の基準： 教科書レベルでの授業内容の理解について、以下の項目に関する試験・課題に対して6割以上の正答レベルまで達していること。 ① 各課のテーマを理解し、要旨を把握できているかを測定する試験で6割以上できる。 ② 教科書各課の新出語句を覚えているかを測定する試験で6割以上できる。 ③ 各課の重要文法を、正しく理解・運用できているかを測定する試験で6割以上できる。 ④ 日本語と日本文化への関心が増したかを測定する試験で6割以上できる		
授業の進め方とアドバイス： 授業は教科書と板書を中心に行うので各自学習ノートを充実させること。授業は文法の解説が中心になるが、教科書の全てに触れられない可能性もあるので、各自が予習を必ずしておき、分からない点を個別に質問ができるように準備しておくこと。				
教科書および参考書： 改訂版どんな時どう使う日本語表現文型500 (アルク・2010年)、同短文完成練習帳 (アルク・2010年)、辞書等				
授業の概要と予定：前期				ALのレベル
第1回：動作の対象 ～について・～に対して				
第2回：目的・手段・媒介 ～ように・～によって				
第3回：起点・終点・限界・範囲 ～をはじめ・～にわたって				
第4回：時点・場面 ～に際して・～において				
第5回：時間的同時性・時間的前後関係 ～たとたんに・～ないうちに				
第6回：進行・相関関係 ～一方だ・～につれて				
第7回：付帯・非付帯 ～ついでに・～ぬきで				
第8回：中間試験				
第9回：限定・非限定・付加 ～に限り・～ばかりでなく・～に加えて				
第10回：比較・最上級・対比 ～に比べて・～どころか				c
第11回：判断の立場・評価の視点 ～にとって・～にしては				
第12回：基準 ～に基づいて				
第13回：関連・対応 ～に応じて・～をきっかけに				
第14回：無関係・無視・例外 ～を問わず・～はともかく				
第15回：前期の総復習と期末試験についての説明				
期末試験				
第16回：フォローアップ (期末試験の解答の解説など)				

授業の概要と予定：後期	ALのレベル
第17回：例示 ～とか～とか	
第18回：強調 ～というのは	
第19回：逆接・譲歩 ～ながら・～とはいうものの	
第20回：原因・理由 ～によって・～ばかりに・～からには	
第21回：仮定条件・確定条件・逆接仮定条件 ～としたら・～とあれば・～たところで	
第22回：不可能・可能・困難・容易 ～ようがない・～得る	
第23回：傾向・状態・様子 ～がちの・～だらけ・～げ	
第24回：中間試験	
第25回：経過・結末 ～あげく・～に至る	
第26回：否定・部分否定 ～はずがない・～わけではない	c
第27回：伝聞・推量 ～ということだ・～かねない	
第28回：心情の強調・強制 ～てはたまらない・～ざるをえない	
第29回：誘い・勧め・注意・禁止 ～こと・～ものだ・～べきではない	
第30回：主張・断定 ～にほかならない・～にきまっている	
第31回：学年の総復習と期末試験についての説明	
期末試験	
第32回：フォローアップ（期末試験解答解説など）	

評価（ルーブリック）

達成度 評価項目	理想的な到達 レベルの目安 (優)	標準的な到達 レベルの目安 (良)	未到達 レベルの目安 (不可)
①	各課のテーマを理解し、要旨を把握できているかを測定する問題をほぼ正確(8割以上)に解くことができる。	各課のテーマを理解し、要旨を把握できているかを測定する問題をほぼ正確(6割以上)に解くことができる。	各課のテーマを理解し、要旨を把握できているかを測定する問題を解くことができない。
②	教科書各課の新出語句を覚えているかを測定する問題をほぼ正確(8割以上)に解くことができる。	教科書各課の新出語句を覚えているかを測定する問題をほぼ正確(6割以上)に解くことができる。	教科書各課の新出語句を覚えているかを測定する問題を解くことができない。
③	各課の重要文法を、正しく理解・運用できているかを測定する問題をほぼ正確(8割以上)に解くことができる。	各課の重要文法を、正しく理解・運用できているかを測定する問題をほぼ正確(6割以上)に解くことができる。	各課の重要文法を、正しく理解・運用できているかを測定する問題を解くことができない。
④	日本語と日本文化への関心が増したかを測定する問題をほぼ正確(8割以上)に解くことができる。	日本語と日本文化への関心が増したかを測定する問題をほぼ正確(6割以上)に解くことができる。	日本語と日本文化への関心が増したかを測定する問題を解くことができない。